

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	小児看護学概論	1 (30)	2年前期	中村りか・藤崎資子 実務経験あり
科目目的	1. 小児の成長発達について理解し、その段階に応じた保育、養護について理解する。 2. 小児保健の動向について理解する。			
科目目標	1. 小児の特徴と小児看護の概念を理解する。 2. 小児保健統計を踏まえ、小児を保護する法律や保健対策を理解する。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 小児看護の特徴と理念	1) 小児の区分と特性 2) 小児の人権と小児看護における倫理 3) 小児看護の変遷 (西欧と日本)	18	講義	中村
2. 小児の成長発達	1) 成長発達とは 2) 成長発達に影響する因子: 遺伝的、環境的因子 3) 成長発達の評価			
3. 小児各期の成長発達に応じた健康増進のための看護	1) 新生児・乳児 形態的・身体生理の特徴、機能、養護及び看護 2) 幼児・学童 形態的・身体生理の特徴、機能、養護及び看護 子どもをとりまく諸環境 3) 思春期・青年期の小児 形態的・生理・生活の特徴、機能、看護 心の問題、飲酒禁煙、逸脱行動、いじめ、不登校			
4. 小児保健の動向と保健医療対策	1) 子どもと家族を取り巻く社会 (1) これまでの変遷と現在の状況 ①小児看護の変遷 ②子どもと家族の動向 人口構造、出生と家族、死亡、医療 (2) 妊娠・出産・子育て支援 (3) 子どもの医療 (4) 子どもの安全 (5) 学校保健 (6) 特別支援教育 2) 子どもの虐待と看護	10	講義	藤崎
5. まとめと試験		2		中村
テキスト/その他の教材	系統看護学講座「小児看護学概論 小児臨床看護総論」(医学書院) 「国民衛生の動向」 副読本;「教育のトーン」「子どもが育つ魔法の言葉」「灰谷健次郎の保育園日誌」等 事前準備;成長発達に関する理論を調べる(フロイト・エリクソン・ピアジェ・ ポウルビー・ハヴィガーストなど)			
評価方法	筆記試験(中村60点・藤崎30点)とレポート(10点)などから総合的に評価する。			